

令和4年度におけるスポーツ推進計画の主な取組み状況について

基本目標Ⅰ 誰もが楽しめる生涯スポーツの推進

推進項目

- (1) 誰もが楽しめるスポーツ機会の創出
- (2) 子どものスポーツ活動の推進
- (3) 18歳からのライフステージに応じたスポーツ活動の推進
- (4) 障がい者のスポーツ活動の推進

1 スポーツ少年団本部活動

- ・子ども達の大会参加の機会を確保するため、感染症対策を徹底の上、各専門部会が主体となって酒田市・遊佐町スポーツ少年団本部大会を開催した（※野球、サッカー、卓球、バレーボール、バスケットボール、剣道の6競技の大会。76チーム、904名が参加）。
- ・新たな指導者資格制度「スタートコーチ（スポーツ少年団）」の養成講習会が開催され、本市から18名が参加。また、指導者および単位団の負担を軽減し、新たな指導者資格制度への円滑な移行を図るため、資格取得にかかる費用に対して補助を行っており、これまで当補助金の交付については、8団体に交付（R4年度補助実績：2団体）。
- ・子ども達一人ひとりの体力や運動能力の特性を知るために実施する「運動適性テスト」について、令和2年度より「運動適性テストⅡ」として測定項目が改定されたことを踏まえ、指導者向けの研修会を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施を見送った。

2 鬼ごっこによる体力向上事業

- ・東北公益文科大学の体育系クラブ（男女バレーボール部・女子サッカー部）に所属する学生の協力を得て、市内3つの小学校において体育の授業の一部分で鬼ごっこを実施。
- ・1回目から4回目までは大学生が準備してきた鬼ごっこ（ケイドロ、王様鬼ごっこ等）、5回目以降はスポーツ振興課職員が主となってスポーツ鬼ごっこを実施。
- ・授業の最終回に体力テスト（反復横跳び）、授業終了後に運動意識に関するアンケートを実施し、事業の効果を検証した（別紙参照）。

小学校	担当クラブ名	実施回数内訳（回）			実施回数合計（回）
		4年生	5年生	6年生	
琢成小学校	女子バレーボール部	8	6	6	20
浜田小学校	男子バレーボール部	6	7	7	20
十坂小学校	女子サッカー部	/			20



◀十坂小学校でのスポーツ鬼ごっこの様子

【実施した小学校からの声】

- ・子ども達は毎回大学生と一緒に鬼ごっこをするのを楽しみにしている
- ・授業をサポートしてもらえることが大変ありがたい ⇒ 大変好評
- ・来年度もぜひ継続して実施してほしい

3 スポーツ能力測定会

- ・最新の測定機器（モーションキャプチャ）を用いて子ども達一人ひとりの運動能力を測定するスポーツ能力測定会（令和4年11月27日開催）を市主催事業として開催した（昨年度は民間開催）。
- ・全国4万人を超える子ども達のデータを基に、6種目の測定結果から参加者へ測定記録と向いているスポーツ種目をフィードバックするとともに、トレーニング方法をアドバイスした。
- ・市内スポーツ少年団の競技内容を記載したリストを参加者へ配布し、スポーツ少年団への加入を呼び掛けた。

○対象 小学1年生～中学3年生

○申込者数 169名（当日参加者数／143名）

○測定内容 10mスプリント、敏捷性、ジャンプ、反応ステップ、バランス、バットスイング



4 スポーツ推進委員会

- ・第5回ニュースポーツ大会（令和4年10月2日）を開催し、地域住民の「する」「ささえる」スポーツ機会の創出に取り組んだ（カローリング：15チーム、フロアカーリング：6チーム参加）。
- ・会員研修として第16回ミニ体育祭（令和4年11月26日）を開催し、ニュースポーツ（フロアカーリング、モルック、スポレック）のルール確認と実技研修を行うとともに大人向け体力測定会を実施した。
- ・全国の研究協議会（滋賀県草津市・令和4年11月17日-18日・2名参加）、県の研究大会（オンライン・令和4年7月2日・22名参加）へ地域におけるコーディネーター・指導者としての資質向上を図るために参加、派遣。
- ・モルックの競技と普及に取り組む酒田米菓のモルック部と市スポーツ推進委員会が共催で第1回酒田市モルック大会（令和5年1月29日）を開催した（24チーム、123名（うちスポーツ推進委員31名）が参加）。小学生から80代までさまざまな年代構成の地区・企業等がチームとして参加した。



- ・スポーツ未実施者層へのアプローチとして、酒田駅前交流拠点施設ミライニの指定管理者（(株)図書館流通センター）と協力して、ミライニ図書館内でニュースポーツ（ボッチャ、モルック）の体験会を開催した。

○期 間 令和4年9月～令和5年3月

○開催回数 月1回～2回（1月までで7回）



5 ラン&ウォークイベント

- ・「働き世代を対象にしたスポーツ実施率の向上」及び「コロナ禍における健康増進に取り組む機会の創出」をねらいとして、スマートフォンのアプリを活用した民間主催の「ラン&ウォーク」イベントに参加した。
- ・内容としては、スマートフォンのアプリを利用した参加無料のオンラインイベントで、5月と10月の1か月間の歩数や走行距離を全国の参加者と競い合うもの。

【5月の「さつきラン&ウォーク（企業対抗）」】

市独自にウォーキングの部の上位3チームに記念品（モルック等）を贈呈。

第1位（株）ト一屋 第2位 酒田天然ガス（株） 第3位 NPO法人 元気王国

【10月の「オクトーバーラン&ウォーク（自治体対抗）」】

市独自にウォーキングの部の上位40人とランニングの部の上位10人に副賞（市内日帰り温泉施設無料入浴券またはにぎわい健康プラザ無料利用券）を贈呈。

○参加自治体 全国349自治体（総勢209,407人）

県内は山形県と20市町村（総勢4,392人）

○結果（酒田市）

	部門	参加者1人あたりの平均歩数・距離	参加住民全員の累計歩数・距離	住民人口あたりの参加率
ウォーキング	実績	192,449歩 (+23,847歩)	24,633,521歩 (+11,651,167歩)	0.23% (+0.15%)
	順位	199位(243位)	73位(131位)	136位(189位)
ランニング	実績	121.6km (+7.7km)	5,837km (-655km)	0.06% (-0.01%)
	順位	214位(224位)	111位(107位)	108位(126位)

()内の数値は前回比較値または前回値。

6 運動部活動の地域移行

- ・運動部活動改革については学校教育課が主管課として動いているが、市スポーツ少年団本部主催で指導者を対象にした中学校の運動部活動の地域移行についての説明会(令和4年11月21日)を開催した。今後も、各中学校やスポーツ少年団・各競技団体等と情報共有し、協議を重ねながら課題に対応していきたいと考えている。